

「お葬式」

作 亀尾佳宏

線香のにおいと煙。中央に白い柩。誰かのお葬式のような。柩の前にしゃがみ込む少女（トモコ）。虫かごの中に話しかける。

トモコ みんな泣いてたね。おじいちゃんが動かなくなって、みんな泣いてたね。なんでだろ。犬のペスが動かなくなったときは私だけが泣いていたのに、なんで今日はみんなが泣いてたんだろ。おじいちゃんがご飯を食べたことを忘れたとき、嫌な顔で笑ったお母さんが泣いてたね。おじいちゃんが一人でトイレに行けなくなったとき、嫌な顔で笑ったお父さんも泣いてたね。ぜんぜん見たことないおじいちゃんもおばちゃんも、今日はうちに集まってみんな泣いてたね。泣いていないのは・・・私だけ。だってね、おじいちゃんだけ泣いてもらうのってずるいもん。ペスだけ泣いてもらえないのはかわいそうだもん。先生が言ってたよ、命の重さは一緒だって。みんなで歌ったよ。ミミズだっておけらだつてあめんぼだつてみんなみんな生きているんだ友達なんだつて。だからね、私は泣かないの。私泣いて、みんな泣かない。みんな泣いて、私が泣かない。ね、これであいこでしょ。おじいちゃんもペスも一緒でしょ。♪ぼくらはみんな生きています・・・あ、もう死んじゃった（笑う）。

箱の中のおじいちゃんは動きません。かごの中のカマキリさんは元気です。私たちは今日も、元気です！

柩の中から網と虫かご、バケツなどを持った少年二人飛び出す。

ユウタ・キヨシ トーモコちゃん、あーそーぼー！
トモコ はーあい！

元気に遊び始める。柩を使い車掌さんごっこしたり。遊びながら舞台はいつもの遊び場に。青空と草むら。子どもたち虫取りを始める。

ユウタ あ、セミだ！
三人 わー（三人一緒に網で追いかける）
ユウタ あ、シヨンペンだ！
三人 わー（三人逃げる）
ユウタ きつたねえなあ（三人服を手で払う）
キヨシ （泣き出して）僕帰るう

ユウタ 待てよ。あ、ザリガニだ！
キヨシ うそ！（急に元気になって）

三人川を見下ろす。「どこ」「あそこ」「あ、ホントだ」「お前あつちから追い込め」などとやり取りをしながらザリガニ捕りに夢中。真つ赤ではさみの大きなザリガニを捕まえる。

ユウタ すっげえ！
トモコ ハサミおつきいね
ユウタ うん
キヨシ おいしそう
ユウ・トモ えっ！
キヨシ はやく食べよ
ユウタ 食べないの！
キヨシ なんで？
ユウタ なんでも
キヨシ じゃ、なんで捕まえるの
ユウタ なんてって・・・なんでも！
トモコ 食べれないよ、ザリガニ
キヨシ うそ！
トモコ ホント
キヨシ 食べれるよ
トモコ 食べれないよ
ユウタ 食べちゃだめなの
キヨシ じゃ、ホントは食べれるの？
トモコ 食べれないの
キヨシ どっち？食べれるけど食べちゃだめなのか、食べれないけど食べていいのか
トモコ 何言ってるかわかんない
ユウタ ザリガニは、食べれないし食べちゃだめなの
キヨシ なんで？エビは食べれるし食べてもいいよ
ユウタ エビじゃないの！ザ・リ・ガ・ニ！エビなんてどこにもついてないでしろ！
キヨシ でもカニは食べれるよ
ユウタ カニじゃないの！ザリガニ！
キヨシ 「カニ」ってついてるよ
ユウタ 「カニ」の前についてるだろ！変なのが
キヨシ 「ザリ」？

ユウタ うん「ザリ」!

トモコ 「ザリ」って何?

ユウタ 知らないよ! 知らないけど食べるわけないだろ 「ザリ」なんか

トモコ 「ケ」は?

ユウタ は?

トモコ 「ケ」食べれる?

ユウタ 「毛」なんか食べるわけないだろ

トモコ でも毛ガニは食べるよ

ユウタ ・・・

キヨシ じゃザリガニも食べれる?

ユウタ ザリはだめ!

トモコ 松の葉っぱは?

ユウタ は?

トモコ 松の葉っぱ食べれる

キヨシ そんなもん食べるわけないだろ

トモコ 松葉ガニは食べるよ

ユウタ ・・・

キヨシ もう! どっち、食べれるの? 食べれないの?

ユウタ 食べれないの!

トモコ 越前ガニは・・・

ユウタ だから・・・

などともめているうちにキヨシ我慢できずザリガニを食おうとする。

ユウ・トモ あー! 食べちゃだめー!

二人、キヨシを止める。キヨシ、ザリガニにほっぺを挟まれる。(自分で)

キヨシ 痛ててててて

ユウタ なにしてんだよ

トモコ キヨシ君、ザリガニは食べれないよ

キヨシ (泣きながら) 僕帰るう

ユウタ 待てよ

キヨシ、帰ろうとする。ユウタがそれを引き止める。トモコ蛙を見つける。

トモコ あ、カエル！
ユウタ トモコも帰るの！
トモコ ううん。帰らない
キヨシ 僕帰るう
ユウタ 待てよ
トモコ だからカエル
ユウタ 帰らないって言ったろ
キヨシ 僕帰るう
トモコ カエル
ユウタ もうっ、何なんだよお前ら！
トモコ だから、カエルさんいるよ
キヨ・ユウ ウソ！
トモコ ホント

二人、トモコの方へ駆け寄る。「どこ」「あそこ」などとカエルを探す。

ユウタ どこだよ
トモコ あそこ
キヨシ いないよ
トモコ いるっつば
ユウタ 目印ないのかよ
キヨシ あ、わかった！
ユウタ どこ！
キヨシ あそこ（指差す）
ユウタ え？
トモコ ね、いるよね
キヨシ うん、いた。カエルに似たお客さん
ユウタ なんてこと言うんだ！し、失礼だろ！
トモコ トモコ捕ってくるね（網を手にお客さんをつままえに行こうとする）
ユウタ 待て待てー（必死で止める）
キヨシ （そのすきにザリガニを食おうとしてまた挟まれる。）痛てててて！

ユウタ、二人を中央に引き戻す。

ユウタ あのね、トモコちゃん、キヨシ君
トモコ なに？

キヨシ ホゲー（泣きながら）

ユウタ もっと、普通にできないかなあ

トモコ 何を？

ユウタ 虫捕り

キヨシ ホゲー

ユウタ 聞けよ！（キヨシをどつく）

キヨシ いたっ

ユウタ もっとちゃんとやろうよ

トモコ 何を？

ユウタ だから、虫捕り

キヨシ やってるよ。今ザリガニとったよ

ユウタ ほかには？

トモコ メダカ捕ったよ。カマキリさんもいるし

キヨシ バッタもちょうちよも捕まえたよ

トモコ カエルはダメだったけど

ユウタ もっといけると思うんだけどなあ

キヨシ 何が？

ユウタ ちゃんとやればさ、もっと捕れるとおもうんだよね

キヨシ もっと捕まえるの？

ユウタ うん。

キヨシ どれくらい？

ユウタ バケツと虫かごいっぱいになるくらい

キヨシ 僕そんなに食べれないよお（うれしそうに）

ユウタ 食べないの！

キヨシ なあんだ（がっかり）

ユウタ とにかく、ちゃんとやれよな

トモコ ちゃんとやってるもん

ユウタ ホントか？

トモコ うん。やってるもん

ユウタ 見せてみるよ（網を渡す）

トモコ、川で泳ぐ魚を捕まえようとする。うまくいかない。

ユウタ （トモコに）へっただなあ

トモコ 下手じゃないよ。トモコうまいよ

キヨシ トモコうまいの？

トモコ うん。うまいよ
キヨシ (トモコをかじろうとする)
トモコ きゃ
ユウタ こらこら！
キヨシ だって「うまい」っていうから
ユウタ そうじゃなくて！下手なの、トモコは
トモコ トモコうまいよ
キヨシ (トモコを食べようとする)
ユウタ だから(キヨシを制止して)！トモコは捕まえるのがヘツタクソだってこと
キヨシ なあんだ
トモコ トモコ上手だってば、さっきだってメダカさん捕まえたもん
キヨシ あああ
ユウタ 何匹捕まえたんだよ
トモコ 三匹
ユウタ たった？やっぱ下手だよ
トモコ 下手じゃないもん
キヨシ へったなあ
トモコ 下手じゃないもん！(バケツを取りに行く)
キヨシ へったなあ、おなか
ユウタ 下手だなあ、おまえ
キヨシ ねえ、へってない？おなか
ユウタ へってないよ
キヨシ トモコは？
トモコ へって…(バケツの中を見て)る…
ユウタ えっ？
キヨシ ね！へってるよね、おなか
トモコ ううん、へってない
キヨシ なんで？さっき「へってる」っていったよ
トモコ おなか、へってない
ユウタ なんだよ、それ
トモコ メダカさん、減ってる
キヨシ えっ？
ユウタ うそ
トモコ ホント

トモコの持っているバケツを覗き込む。

キヨシ ホントだ
トモコ ね
ユウタ 減ってる
キヨシ なんで？なんで？
トモコ いち、に…
キヨシ 二匹しかないよ
ユウタ あ、はじめから二匹だったとか
トモコ ちがうよ。トモコ三匹捕まえたもん
ユウタ ホントか？
キヨシ うん。僕見たよ。三匹いた
ユウタ じゃ、どこいったんだよ
トモコ わかんない
キヨシ 変なの。どこいったんだろ

キヨシ、「おーい」とか言いながらバケツの下とかありえないところを探したり、バケツに顔をつっこんで「ぶくぶくぶく」と言ったりしている。その様子をトモコ、ユウタ疑わしい目で見つめる。(キヨシが食べたのでは…)。

キヨシ (視線に気付いて) ん？何？
ユウタ キヨシ…
キヨシ ん？
トモコ おなか、へってたよね
キヨシ うん、へってたよ。今もへってるよ
ユウタ やっぱり…
キヨシ 何？
トモコ 一匹じゃたりないよね
キヨシ 何が…(二人の気持ちに気付いて) ええー！食べてないよ
ユウタ 嘘つけ
キヨシ 嘘じゃないもん！食べてないもん
トモコ じゃ、どこいったの、メダカさん
キヨシ 知らないよ！僕知らないよ
ユウタ 腹へってたんだろ
キヨシ へってたけど…
ユウタ やっぱり！
キヨシ 嘘！へってない！全然へってない

トモコ さっき言ってたよ。「おなかへった」って
キヨシ あれ嘘！満腹満腹
トモコ 食べたから？
キヨシ 食べてないよ！
ユウタ じゃ、どこいったんだよ
キヨシ 知らないよ！
トモコ おなかの中？
キヨシ 違うってば！
ユウタ 認めるよ、食べたって
キヨシ 食べてない
ユウタ 食べてるよな（トモコに）
トモコ うん。食べてる
キヨシ 食べてない
ユウタ 食べた
キヨシ 食べてない
ユウタ 食べた
キヨシ 食べてない
ユウタ 食べた
キヨシ 食べ…（バケツを見て）食べた！
ユウタ ほら認めた
キヨシ 違うよ
トモコ 今言ったよ「食べた」って
キヨシ 言っただけど食べてない
ユウタ なんだよそれ
キヨシ 今食べた
ユウタ はあ？
キヨシ メダカさん、今食べた
トモコ やっぱり
キヨシ 僕じゃなくて
ユウタ 何言ってるんだよ
キヨシ バケツの中

トモコ・ユウタバケツを覗き込んで。

トモコ・ユウ あー！食べてる
キヨシ でしょ！

三人バケツを覗き込む。残酷な光景に言葉を失う。

ユウタ おっかねっえ…

トモコ 頭から食べてるよ

ユウタ 気持ちわりいな…

キヨシ 僕もうエビフライ食べれないよ

ユウタ ザリガニだって

キヨシ だって、そっくりだよ

トモコ エビもこうやって食べてるの？

ユウタ だ、大丈夫だって。ハサミないから、エビは

トモコ そ、そうだよ。ハサミないもんね…

キヨシ じゃ、カニは？

ユウタ …。

キヨシ カニはこんな風に食べる

ユウタ カニは…食べるかも…

トモコ ハサミ、あるし…

キヨシ もうカニクリームコロッケ食べれないよ

ユウタ いいだろ、コロッケは形ないから

キヨシ 助けてあげてよ

ユウタ 遅いよ。頭もうないし…

トモコ 残酷、だね

キヨシ うん。

ユウタ しょうがないよザリガニだって生きてるんだから

トモコ メダカさんだって生きてたよ

ユウタ そうだけど

キヨシ かわいそうだね…

ユウタ やっぱ、弱肉強食ってことか…

間。

キヨシ やっぱ、給食たべたいよね…

トモコ やっぱ、給食係やりたいな…

ユウタ なんの話してんの

キヨシ 給食

ユウタ なんて

キヨシ ユウタ言ったよ。「なんとか給食」って
ユウタ 言ってねえよ
トモコ 言ったよ「学校給食」がなんとかって
ユウタ もっと言ってねえよ！
キヨシ えっ？
ユウタ 俺が言ったのは「弱肉強食」！
キヨシ 「弱肉給食」？なんかまずそう・・・
トモコ トモコやだ。「弱肉給食係」
ユウタ ないの！そんな係！俺が言ったのは、「弱肉強食」！
キヨシ 何、それ？
ユウタ 弱いやつは強いやつにやられても文句言えねえってこと
キヨシ どういうこと？
ユウタ 例えば、トモコは女の子だろ
トモコ たとえなくても女の子だよ
ユウタ たとえはその後。女の子は弱いだろ
トモコ はいはいはい！
ユウタ なんだよ
トモコ そういふ言いは、「差別」だと思います
ユウタ たとえだから。最後まで聞けよ
キヨシ 続きは？
ユウタ だから、女の子は弱い。でもって男の子は強い
キヨシ はいはいはい！
ユウタ なんだよ！
キヨシ そういふ言いは「キャベツ」だと思います
ユウタ わかんねーなら口挟むなよ！
キヨシ はい・・・
ユウタ 簡単に言うと、弱い女の子は強い男の子にはかなわないってこと！
トモコ なによ、それ
ユウタ だってそうだろ。男と女がけんかしたら女のほうがやられちゃうぜ
トモコ それはそうだけど・・・
ユウタ な！（キヨシに）ま、そういうことだ
キヨシ うんわかった！女は男にやられちゃうってことでしょ
ユウタ ・・・・いや、そういう言いは
キヨシ でもそう言ったよ
ユウタ 誤解の無いように言い直すと、女の子であるトモコは弱い。男の子である俺は強い
だから俺がトモコをやっつけてもしょうがないってこと

キヨシ うんわかった！ユウタが、トモコをやっちゃうってことでしょ。イヒヒヒヒ（いやらしく笑う）

ユウタ いや、だからね・・・

トモコ 生きるためには、弱いものを食べなきゃいけないってこと？

ユウタ そう！それがいいだった

キヨシ ザリガニさんより弱いメダカさんは、食べられてもしょうがないってこと？

ユウタ ま、そういうこった

キヨシ そんなのかわいそうだよ！

ユウタ ばっかか、お前

キヨシ なんだだよ

ユウタ お前だって食べてんじゃん

キヨシ 僕食べてないもん！メダカさん食べてないもん

ユウタ メダカは食ってないかもいんじゃないけど・・・

トモコ キヨシ君、昨日の晩御飯なんだった？

キヨシ トンカツ

ユウタ 食ってんじゃん

キヨシ なんで？トンカツ生きてないよ

トモコ トンカツは生きてないけど・・・

ユウタ その前は？

キヨシ トンカツの前は・・・あ、ブタさんだ！

ユウタ 生きてたろ

キヨシ うん、生きてた・・・

ユウタ だろ？

キヨシ 僕もうトンカツ食べない！

トモコ 無理だよ

キヨシ なんで？それくらい我慢できるもん！

ユウタ ばーか。トンカツ我慢して何食うんだよ

キヨシ 刺身

ユウタ 魚だろ

キヨシ あっ

ユウタ 無駄なの。生き物は生きてるもん食べなきゃ生きられないの

キヨシ そうなんだ・・・

ユウタ うん、そうなの

キヨシ ぼく、いっぱい食べちゃったよ・・・

ユウタ 弱肉強食。弱いやつはしょうがないよ

キヨシ ザリガニは？

ユウタ えっ？
キヨシ ザリガニさんも食べられちゃう？
ユウタ ザリガニは食われないよ。強いから
トモコ かまきりさんは！
ユウタ カマキリも強いよ。カマもってるし
キヨシ じゃ、人間は？
ユウタ ばーか。人間は最強だよ
キヨシ よかった、僕人間で
トモコ なんか、寂しいね・・・
キヨシ なんで？
トモコ だって、殺さないと生きれないんでしょ
ユウタ・・・うん

やや寂しい沈黙。

キヨシ ユウタ、マッチ持つてる？
ユウタ なんで？
キヨシ 焼くの
ユウタ 何を？
キヨシ メダカさん
ユウタ なんでだよ！
キヨシ 焼いたほうがおいしいよ
ユウタ お前むちやくちやだな
キヨシ メダカさんだっておいしく食べられた方がいいって
トモコ かわいそうだよ！
キヨシ なんで？
トモコ メダカさん熱いのやだよ、きっと
キヨシ だって、もう死んでるし
トモコ 死んでもダメ！
キヨシ うー（不満そう）
ユウタ じゃ、埋めようぜ
トモコ えっ？
キヨシ お墓？
ユウタ うん。全部食われるよりマシだろ
トモコ （バケツをのぞいて）ほとんど食べられてるよ
キヨシ （バケツをのぞいて）尻尾が残ってる（尻尾を手取る）

ユウタ じゃ、穴掘るか
キヨシ うん

ユウタ・キヨシ 穴を掘ろうとする。

トモコ 待つて

ユウタ 何？

トモコ お葬式は？

キヨシ 「オソウシキ」？

トモコ うん。お墓の前はお葬式だよ

キヨシ 何？「オソウシキ」って

ユウタ 知らないのかよ

キヨシ うん

ユウタ 葬式は、誰かが死んだときにやるやつだよ

キヨシ 何やるの？

ユウタ 「何？」って言われてもなあ・・・

トモコ よく知らない親戚の人たちが集まるの

ユウタ あ、集まるかも

キヨシ 何で集まるの？

トモコ わかんない

ユウタ そりやにぎやかなほうがいいからじゃないの

キヨシ お祭り？

ユウタ えっ？

キヨシ うちお祭りのときに親戚集まるよ

トモコ うーん、似たようなものかな

ユウタ だいぶ違うと思うけど

キヨシ 集まって何すんの？

トモコ いろいろ

キヨシ 花火とか？

ユウタ するかよ！

キヨシ うちするよ。お祭りのとき

ユウタ 祭りじゃないって！

トモコ 花火はしないけど、線香はたくよ

キヨシ 線香花火？

ユウタ だから花火じゃないって！ただの線香！

キヨシ 線香の後は

トモコ お経かな
ユウタ お坊さんが読むやつだろ
トモコ うん
キヨシ それ知ってる！「ナンマイダーナンマイダー」ってやつだよ
トモコ うんそれ
キヨシ その後は？その後は？
トモコ うそ泣き
ユウタ えっ？
トモコ みんなでうそ泣きするの
キヨシ なんてうそ泣きするの？
トモコ わかんない
ユウタ ホントに泣いてんだろ
トモコ ううん。うそ泣きだよ。だって泣いた後みんなでお酒飲んで笑ってたもん
ユウタ 宴会かよ
トモコ うん。みんなでガハガハ笑ってたよ
ユウタ って言うか、トモコ葬式詳しいな
キヨシ マニア？
トモコ ううん
ユウタ じゃ、なんで？
トモコ だって
ユウタ なんだよ
トモコ さつき、うちでやってたもん
キヨ・ユウ ええー！
ユウタ そういえばさつきトモコんち呼びにいったときでっかい花輪が出てた
キヨシ 黒い服の人のっぱいいたね
ユウタ 「ちよつと待っててね…グスツ（泣く）」っておばさんちよつと暗かった
トモコ 暗いというか、泣いてたよ
ユウタ うわー！何で気付かなかったんだろ
トモコ 普通気付くよ
ユウタ やべー！無邪気ってことで許してくれないかな
トモコ 無邪気というか、無神経？
ユウタ トモコ、まずいよそれ
トモコ なんで？
ユウタ だってまだやってんだろ葬式
トモコ 宴タケナワって感じ？
ユウタ 帰れよ、すぐに

トモコ もう遅いよ
ユウタ まだ間に合うって。な？（キヨシに同意を求める）
キヨシ うん。帰ったほうがいいよ
トモコ 間に合わないって
ユウタ 大丈夫、ちよつと出遅れたけど
トモコ かなり手遅れだよ
キヨシ まだ終わってないよね？
トモコ 多分まだやってると思う
ユウタ じゃ、急ご！
キヨシ 終わっちゃうよ。早くしないと
トモコ いいって
ユウタ よくない
キヨシ 終わってからじゃ遅いってば
ユウタ そうそう
キヨシ 行こ、早く！
トモコ いいってば
ユウタ よくないって
キヨシ もう、先に行っちゃうよ！
ユウ・トモ えっ？

キヨシ、我慢できずに行こうとする。

ユウタ なんでお前が行くんだよ
キヨシ だって終わっちゃうよお祭り
ユウタ だから祭りじゃないって！
キヨシ 僕も花火やりたいー
ユウタ 花火なんかやんないの
キヨシ お経のリズムで踊りたいー
ユウタ お前人の話しぜんせん聞いてないだろ！
トモコ びつくりするよ。いきなり知らない人がきたら
キヨシ 大丈夫。どうせ知らない人がいっぱいいるんですよ
トモコ そうだけど
ユウタ そのかっこは目立つぜ
キヨシ でも聞いたことあるよ「ソウシキ」は「カソウ」するって
ユウタ 「仮装」って欽ちゃんの？
キヨシ うん

ユウタ そうなのかな？
トモコ うん。おじいちゃんを「カソウ」するって言ってたよ
ユウタ えっ？死んだ人まで変なカッコしちゃうの？
トモコ そういえばいつも着ない服着てた
ユウタ うそ！
トモコ ホント。真っ白な服
キヨシ ほらね、僕の服なんて目立たないほうだつて
トモコ 夕方「カソウ場」に行くって言ってたよ、みんなで
ユウタ 何？「カソウ場」って
キヨシ 会場だよ。カソウパーティーの
ユウタ そうなのかな？
トモコ 多分
キヨシ うわー！めっちゃめっちゃ楽しそう「オソウシキ」
ユウタ めっちゃめっちゃになるよ、お葬式…
キヨシ ね、みんで行こ！
トモコ トモコ行かないよ
キヨシ なんて
トモコ つまんないもん
ユウタ そういう問題じゃないだろ
トモコ 嘘泣きできないし
ユウタ しなくていいから
トモコ 大丈夫。笑点始まるまでに間に合えば
ユウタ なんて？
トモコ おじいちゃんと一緒にみるから
ユウタ みれないよ！
トモコ なんて？
ユウタ なんでも！はやく行けつて
トモコ 行かない
ユウタ 行けよ
トモコ 行かない
キヨシ 行くな
ユウタ 行くな
キヨシ 行きたい！行きたい！ソウシキ行きたい！（だだをこねる）
ユウタ うるさいよ、お前
トモコ あ、いいこと思いついた
キヨシ・ユウ 何？

トモコ ここでやる。お葬式

キヨ・ユウ えっ？

トモコ 三人でやる、お葬式

ユウタ どうやって？

トモコ みんなでいろいろ持ち寄って

ユウタ 持ち寄るって、何を？

トモコ 葬式グッズ

ユウタ ねえよ、そんなの

トモコ うちいっぱいあるよ。今なら

ユウタ そんなの持ち出したら葬式めっちゃめっちゃだよ！

トモコ キヨシ君がうちめっちゃめっちゃにするのとどっちがいい？

ユウタキヨシを見る。キヨシにやりと笑う。

ユウタ うーん…

トモコ ね、いいでしょ

ユウタ (キヨシに) どうする？

キヨシ 僕どっちでもいいよソウシキできるなら

ユウタ うーん…

トモコ ね、やる！

ユウタ うーん…。ま、いっか！

トモ・キヨ やったー

音楽。三人でオソウシキの打ち合わせ。何が必要か、誰が何を持ってくるかなど。

ユウタ でき、何もってくればいい？

キヨシ 何もってくればいい？

トモコ えっとねー、何があったかなー

ユウタ 早く思い出せよ

キヨシ あ、あれは？

トモコ 何？

キヨシ ほら、こうやって叩くやつ

トモコ あ、木魚！

キヨシ モクギョ？

ユウタ ほら、お坊さんがこうやってたたくやつ

キヨシ ぼくぼく？

トモコ うん、それ
キヨシ うちないよ
ユウタ 普通ないよ
トモコ うちあるよ。葬式やさんに借りたやつ
キヨシ じゃ、持ってきて
ユウタ 本物はやばいよ。トモコんちどうすんの
キヨシ そっか
ユウタ 替わりでいいからさ、なんか音するやつ持ってきて
トモコ わかった
ユウタ あとは…
キヨシ ちーんは？
ユウタ は？
キヨシ 「ぼくぼくぼくちーん」ってやるやつ
ユウタ あ、あれね
キヨシ 僕持ってきていい？
トモコ あるの？
キヨシ あるよ
ユウタ じゃ、キヨシ「ちーん」ね
キヨシ はい！
ユウタ ほかには…
トモコ 写真！
ユウタ あ、リボンかかっているやつ？
トモコ うん
ユウタ 写真かあ。どうしよ
キヨシ 撮ろ、写真
トモコ メダカさんの？
キヨシ うん
ユウタ 顔食われちゃってるよ…
キヨシ そっか
トモコ 持ってこよっか？
ユウタ 何を？
トモコ おじいちゃんの写真
ユウタ 本物持ってきてどうすんだよ！
トモコ まずい？
ユウタ 当たり前だよ！
トモコ そっか

キヨシ じゃ、描く

ユウタ えっ？

キヨシ 僕メダカさんの絵描いて来る

ユウタ よし採用！キヨシ写真係ね

キヨシ はい！

ユウタ ほかには？

トモコ お花とか？

ユウタ 花はあつたほうがいいな

キヨシ うち花はないよ

トモコ 花は、あるよ。いっぱい

キヨシ 本物はまずいんじゃない

ユウタ 花ぐらいいたらいいか。なくなってもばれなさそうだし

トモコ じゃ、持って来るね

キヨシ ほかには？ほかには？

ユウタ あとは、それぞれ適当に使えそうなもの持つてくるってことで（行こうとする）

トモコ あれ？ユウタ君は？

キヨシ 何もつて来るの？

ユウタ うちは…何にもないもん

キヨシ えー、ずるくない？

ユウタ 俺は…ほら、リーダーだから、こう、みんなを指揮する係

トモコ いるの？そんな係

ユウタ いるよ！だって、葬式だけに・・・「総指揮官（ソウシキ官・・・）」なんちゃつ

て…

暗転。

トモコ もうちよつと右かな

キヨシ これぐらい？

トモコ うん。そんな感じ

暗転あけると舞台上ではキヨシとトモコが巨大な花輪をセットしている。

祭壇には笑顔でピースサインをしているメダカの絵。そのほかカスターネット、オーブ
ントースター（電子レンジ）、掃除機など。呆然と二人を見つめるユウタ。

ユウタ あのさ…

トモコ 何？

ユウタ やっぱまずいよ、これ（花輪を指さし）
キヨシ なんで？
ユウタ 今ごろパニックだよ、トモコんち…
トモコ ユウタ「持ってきて」って言ったよ
ユウタ それ「花」だろ！
トモコ だから花輪
ユウタ 「花輪」じゃなくてただの「花」！どこ！花は！
トモコ だから「花輪」
ユウタ もういい…
キヨシ 大丈夫、ばれないって
ユウタ 絶対ばれるよ！（ため息ついて）どうやって持ち出したの…
トモコ キヨシ君と二人でよいしょ、よいしょって
トモ・キヨ ねー！（楽しそうに）
ユウタ 大胆すぎる！よく家の人に何にもいわれなかったな
トモコ みんな出かけたから
ユウタ 出かけた？
トモコ うん。おじいちゃんと一緒に
ユウタ おじいちゃんと！どこいったんだろ？
キヨシ だからパーティー会場だって、絶対
ユウタ なんで？
キヨシ すっごい豪華な車に乗ってったもん
ユウタ ウソ！
キヨシ ホント。あれお城行くよ、きつと
ユウタ シンデレラみてーだな
キヨシ うわー、うらやましー
トモコ はやくはじめよ！
ユウタ 負けてらんねーな。（がらくたのかたまりが目につく）ん？何これ？（カスターネ
ット）
トモコ それあたし！
ユウタ ちよつと待って。これは？（オーブントースター）
キヨシ それ僕！
ユウタ あのね、なんに使うの？

トモコ、カスターネットでかちかちリズムを取る。キヨシ、オーブントースターの前に
ひざを抱えて座りじつとしている。何のことか分からないユウタ。

トモコ かちかちかちかち… (カスターネット)

ずいぶんたってからオーブントースターのタイマーが「チン」と鳴る。(うまく時間が調整できなければ、ばれないようにキヨシが足の指でタイマーをまわし鳴らす。)

ユウタ それかよ！じゃあこれは何！（掃除機）

キヨシ これはね、えつとね・・・（説明しようとする）

トモコ 「葬式」だけに「ソウジキ」・・・（ボソツと）

寒い間。

キヨシ さよなら（掃除機のホースで自分の首を絞める）

ユウタ わー（止める）掃除機オツケー掃除機！

キヨシ ホント？

ユウタ うん、大丈夫。やっぱ葬式には掃除機だよ

キヨシ よかった

ユウタ で、これは？（メダカの絵）

キヨシ 写真の代わり

ユウタ そりゃわかかるんだけど、なんでピースしてんの？

キヨシ それはね・・・（説明しようとする）

トモコ イエーイ（遺影を抱え）

寒い間。

キヨシ さよなら（掃除機のホースで自分の首を絞める）

ユウタ わー（止める）「遺影」で「イエーイ」・・・もう、サイコー！

キヨシ ホント？

トモコ 「総指揮官」よりましだよ

ユウタ うるさいよ！

キヨシ ね、はじめよ！

トモコ うん

キヨシ オキョーは？

ユウタ それ、俺！

キヨシ えー？（不満そう）

ユウタ なんだよ！

キヨシ なんかそれカッコよさそう

ユウタ 大丈夫。お前には「ちん」という重大な任務があるから
キヨシ 「ちん」って重要な？
ユウタ あったりまえだろ！お経を生かすも殺すも「ちん」しだいなんだよ
キヨシ ホント！じゃぼく「ちん」やる
トモコ じゃ、あたし「ぼくぼく」ね
ユウタ 頼むぜ。二人の息にかかっているからな
トモコ キヨ うん！
ユウタ それでは、ただいまより、メダカさんのお葬式をはじめます（咳払いをして二人に
礼。二人も礼。厳かな雰囲気。）
トモコ （カスタネット）かち、かち、かち、かち、かち…
ユウタ （タイミングを取って）なん…
キヨシ （すぐに）ちん（と音が鳴る。あくまでもタイマーで鳴っているように）
ユウタ はやいよ！
キヨシ えっ？
ユウタ 三人の呼吸が大事なんだって！
キヨシ これ単純そうにみえてけっこう難しいんだよ
トモコ だってタイマーだもん
ユウタ そりゃわかるけどさ、もうちょっとタイミングってもんがあるだろ
キヨシ もうちょっと遅め？
ユウタ うん、どう考えてもね
キヨシ わかった。努力する
ユウタ じゃ、いくぜ！それでは、ただいまより、メダカさんのお葬式をはじめます（咳払
いをして二人に礼。二人も礼。厳かな雰囲気。）
トモコ かち、かち、かち、かち…
ユウタ なんみよーほーれんげーきよー、なんみよーほーれんげーきよー…
キヨシ （だいぶたってから）ちん（もちろんタイマー風に）
ユウタ 遅いよ！
キヨシ 難しいんだって！
ユウタ あのさ、おれ気付いたんだけど、それってタイマー使う必要ないんじゃない
キヨシ えっ？
ユウタ ほら、こうやってさ（タイマーを自分で戻して）ちん
キヨシ ホントだ！
ユウタ 頭使えよ。じゃ、いくぜ！せーの！
トモコ かち、かち、かち、かち、…
ユウタ なんみよーほーれんげーきよー
キヨシ ちん

ユウタ なんみよーほれんげーきよー
キヨシ ちん
ユウタ なんみよーほーれんげーきよー
キヨシ ちん
ユウタ なんみよーほれんげーきよー
キヨシ ちん
ユウタ なんみよーほーれんげーきよー
キヨシ ちん
ユウタ なんみよーほれんげーきよー
キヨシ ちん

だんだん、弱くなり、最後にはみなやめる。寂しい空気。最後に虚しく「ちん」と鳴る。

ユウタ なあ…
トモコ うん
ユウタ つまなくねえ？
キヨシ うん…。やっぱ「ちん」のタイミングかなあ
トモコ ううん。「ちん」よかったよ
ユウタ うん、悪くなかった
キヨシ じゃあ…
ユウタ なんていうか、個人の責任というよりは、全体のテンポ？
トモコ テンポ？
ユウタ うん。なんかさ、このまったりとしたスピードがね…
トモコ もうちよつと早くする？
ユウタ うん。あとさ、音寂しくね？
キヨシ 音？
ユウタ うん。
キヨシ 僕ちゃんと鳴らしたよ
トモコ あたしも
ユウタ そうなんだけど…俺は？
トモコ えっ？
ユウタ お前らしいよ、ちゃんとあるからさ、鳴り物。俺声だけだぜ。結構孤独…
トモコ でもほかに無いよ、音出るもの
ユウタ そうだよなあ
キヨシ あの一
ユウタ なんだよ？

キヨシ 「関係ない」って怒られそうだったから言わなかったけど…
トモコ なあに？
キヨシ これ使えないかな

キヨシ、リュックからタンバリンを取り出す。

ユウタ すげー！お前気きくな！
キヨシ 間違ってる？
ユウタ うん。めっちゃめっちゃ間違ってるけどいい！
キヨシ ホント？
ユウタ このさい音でりやなんでもいいよ
キヨシ じゃ、これは？

リュックからマラカス。

ユウタ すげー、全く関係ないけどいい！
キヨシ ホント？
トモコ こっちは誰が使うの？
キヨシ 僕
トモコ 「ちん」は？
キヨシ タイマーでなんとか
ユウタ よし、採用！
キヨシ やったー！
トモコ これでなんとかなるね
ユウタ ああ
キヨシ あ、あとさ…
ユウタ なんだよ、まだなんか持ってきてんのかよ
キヨシ ううん。気付いたことなんだけど…
ユウタ うん
キヨシ ダンスは？
ユウタ は？
キヨシ だってパーティーでしょ
トモコ そっか
ユウタ ダンスかあ…
キヨシ だめかなあ？
ユウタ いや、いけるかも

キヨシ ホント!?
ユウタ 俺もさ、なんか足りないって思ってたんだよね
キヨシ じゃ、やっついていい?
ユウタ うん、採用!
キヨシ やったー
ユウタ よーし、準備はいいか?
トモ・キヨ はい!
ユウタ じゃ、いくぜー。せーの!

再びお経。はじめはゆっくり、徐々に早く。トモコ、カスタネット。ユウタ、タンバリン。キヨシ、マラカス。時折タイマーで「ちん」。しだいにラップ調の音楽が入ってくる。適当なステップもつける。もうお祭り騒ぎ。以後それぞれ葬式に関係する一発ギャグをダンスと交互に。寒くて結構。そのあと思いつきり踊ってごまかす。二、三回ずつくらい。ギャグ（ダジャレ）が終わるたびにキヨシ墓石を持ってきて置いていく。「バツタの墓」「チョウの墓」など。例えば……。

三人 「ナンマイダー、ナンマイダー、ナンマイナンマイナンマイダー……」（踊りながら）

音楽C・O。

トモコ あ、バツタさん死んでるよ!
キヨシ （バツタ役になつて）う、く、苦しい…
ユウタ どうした、バツタさん!大丈夫か!
キヨシ 僕は、もうだめだ…。バタツ…。(倒れる)

寒い間。音楽C・I。キヨシ、踊りながら「バツタの墓」と書かれた墓石を持ってくる。以下、それぞれのギャグが終わるごとに墓碑銘の書かれた墓石を持ってくる。

三人 ナンマイナンマイナンマイダー

音楽C・O。

トモコ あ、ちようちよさん死んでるよ!
ユウ・キヨ チョー悲しい!

寒い間。音楽C・I。

三人 ナンマイナンマイナンマイダー（墓石持ってくる）

音楽C・O。

トモコ ミミズさん干からびてる！
キヨシ み、水をくれ…

寒い間。音楽C・I。

三人 ナンマイナンマイナンマイダー（墓石持ってくる）

音楽C・O。

キヨシ （祈りをささげて）ラーメン（アーメン）

音楽C・I。

三人 ナンマイダーナンマイダーナンマイナンマイナンマイダー

音楽C・O。「笑点」の一こま。

ユウタ （円楽になつて）おい山田君、菊ちゃんの全部持ってって

キヨシ （テレビ見ながら大笑い）ガハガハガハ…う！（死ぬ）

ユウタ （死にそうなキヨシに）おじいちゃん！もう笑点終わっちゃうよ、六時からおじいちゃんの好きなちびまるこちゃん始まるよ！

キヨシ も、もうろくじじい…（もう六時）

ユウタ おじいちゃん！昇天（笑点）しないで！

キヨシ・ユウタ ナンマイナンマイナンマイダー

などと馬鹿騒ぎ。お祭り最高潮に盛り上がる。おじいちゃん関係するギャグのあたりでトモコ、一瞬はつとす。二人は気付かない。踊り狂うキヨシとユウタ。その姿を見つめるトモコ。にぎやかな祭りは次第に寂しさを帯びてくる。

暗転。

暗転あけると、舞台上には大きささまざまな無数のお墓。日は傾き、三人疲れ果てたように座り込んでいる。

トモコ まずいよ、これ…

ユウタ 何が？

トモコ やりすぎだよ

キヨシ お墓？

トモコ うん…

ユウタ しょうがないよ、いっぱい死んじやうんだから

トモコ そうだけど…

キヨシ 知らない人見たらびっくりするね

ユウタ しかしあれだな、虫ってすぐ死ぬな

キヨシ だって、弱いもん

ユウタ 捕まえたやつほとんど死んだな

キヨシ ほとんど死んだね

ユウタ 生き残ったのは…

キヨシ ザリガニと…

トモコ かまきりさん（トモコかごの中を見つめる）

ユウタ それだけ？

キヨシ あと…僕たち！

ユウタ さすがだな。つえーやつだけ生き残ってら

キヨシ やっぱ「弱肉強食」だね

ユウタ うん。こいつらもお前に食われなくて命拾いしたしな

キヨシ そんなこというなよお

二人 はははは

トモコ あ！

ユウタ どうした？

トモコ カマキリさんが

キヨシ 何？

トモコ けんかしてる！

ユウタ ウソ

トモコ ホント

三人、カゴの中のカマキリに見入る。

キヨシ あ！

ユウタ ホントだ…
キヨシ でもちっちゃいほうが上に乗ってるよ！
トモコ メスの方が勝ってる！
ユウタ ばーか。カマキリはちっちゃい方がオスなんだよ
トモコ ウソ！
ユウタ ホント
キヨシ やっぱり、男の方が強いんだね
ユウタ 当たり前だろ
トモコ メス頑張れ！逃げろ！
ユウタ こんなマウントポジション逃げれるわけねーだろ
トモコ そんなのまだわかんないよ
キヨシ どっちも頑張れ

三人 かごの中のカマキリの格闘？に見入る。それぞれ「オス頑張れ！」とか「メス頑張れ！」とか言っている。すると…

三人 あ！
キヨシ (ユウタに) なんで？なんで？
ユウタ わかんない
トモコ 頭から… (共食い)
ユウタ おいオス！頑張れ！諦めるな
キヨシ 頑張れないよ…
トモコ 頭ないし…
ユウタ でもまだ動いてる…
トモコ 気持ち悪いね…
キヨシ 僕もうカマキリ食べれないよ…
ユウタ いいよ、食べなくて…
トモコ カマキリさんは強いつて言ったよ！
ユウタ 言っただけど、まさか仲間にやられるとは…
キヨシ もしかして

キヨシ、バケツに駆けよりのぞく。

キヨシ あ！
ユウタ どうした！

三人、バケツの中に見入る。

トモコ こっちは…

ユウタ 尻尾から…（共食い）

キヨシ なんで？なんで？

ユウタ 知るかよ

トモコ 気持ち悪いね

キヨシ 僕もうザリガニ食べれないよ…

ユウタ 食べないの！

トモコ ザリガニさん強いつて言ったよ！

ユウタ 言ったけど…

キヨシ これも「弱肉強食」？

トモコ これじゃ「強肉強食」だよ

ユウタ い、生きるためにはさ、た、食べなきゃいけないから

キヨシ 生きるため？

ユウタ うん。強いやつは、強いやつも食べちゃうんだよ

キヨシ じゃ、人間は？

ユウタ えっ

キヨシ 人間も、生きるために人間食べる？

ユウタ 食べないよ！人間が人間食うわけないだろ！

トモコ でも・・・殺すよ

キヨ・ユウ えっ

トモコ 人間も、人間殺すよ

ユウタ ホントだ…

キヨシ 人間も「強肉強食」？

トモコ ううん。「強肉強食」

ユウタ なんだよそれ

トモコ 食べないけど、殺す

ユウタ えっ？

トモコ 人間は、食べないけど、殺す

ユウタ ……。

トモコ 虫も、人間も、殺す

キヨシ 食べないのに・・・

ユウタ 食べないのに、人間も、虫も…食べないのに…

音楽 三人 あたりを見回す。そこには自分たちの作った生き物たちの墓の群れが…。

さらに傾く夕日を受け、墓石からは長い影が伸びている。

キヨシ いっぱい、殺しちゃったね

ユウタ 殺したんじゃないよ、死んだんだよ

トモコ でも、捕まえなかつたら、死ななかつたかも

ユウタ 死んでるよ！俺たちが捕まえなくても、どうせ死んでるよ

キヨシ 捕まえなかつたらもつと生きてたよ

ユウタ わかんねーだろ、そんなの

キヨシ わかんないけど…

トモコ 多分、もつと生きてた…

キヨシ 殺しちゃったね…

ユウタ なんなんだよお前ら！

キヨシ だって、いっぱい殺したよ

ユウタ いいんだよ！殺しても

キヨシ なんで

ユウタ 人間は最強なの！弱肉強食なの！

トモコ カマキリさんは？

ユウタ え？

トモコ カマキリさん強かつたけど死んじやつたよ

キヨシ ザリガニさんも

トモコ 強かつたけど死んだよ

ユウタ 弱かつたの！人間が最強なの！

トモコ おじいちゃんは？

ユウタ はあ？

トモコ おじいちゃんなんで死んだの

ユウタ 知るかよ！

トモコ 最強なのに何で死んだの？

ユウタ 知らないよ、お前んちのじいちゃんのことなんか

トモコ やっぱ弱肉強食？

ユウタ そうだよ！弱かつたから死んだんだよ！弱いやつから死んでいくんだよ！

寂しい間。

ユウタ ごめん…

トモコ ううん…

寂しい間。

キヨシ お、おじいちゃん埋めるの、大変だね

トモコ えっ？

キヨシ お墓、入れるんでしょ

トモコ うん

キヨシ だつてさ、このお墓作るの結構大変だったし

ユウタ うん

キヨシ 人間だったらもつとおつきな穴掘らなきゃいけないし

ユウタ ばーか

キヨシ 何？

ユウタ 掘らねえよ

キヨシ えっ？

ユウタ 人間は、穴掘らないんだよ

キヨシ なんで？

ユウタ なんでも

キヨシ 食べちゃうから？

ユウタ 食べねーよ

トモコ じゃあどうするの？

ユウタ 焼くの

トモコ えっ

ユウタ 焼いて骨にするの

トモコ うそ

ユウタ ほんと

トモコ うそだよ！だつてさつきまでおじいちゃんいたよ。箱の中にいたよ

ユウタ でも焼くんだよ

トモコ うそそ！うち焼くところなんてないもん

ユウタ でも…

トモコ あ！

ユウタ なんだよ

トモコ カソウ場

ユウタ あ…

キヨシ カソウ場って、もしかして…

トモコ おじいちゃん、なくなっちゃうの

ユウタ 多分…

トモコ さつきまでいたんだよ。動かないけど、おじいちゃんいたんだよ

キヨシ でも、燃えちゃう…

トモコ おじいちゃん…

ユウタ いつ行くって？火葬場

トモコ 夕方

ユウタ、ポケットから時計を取り出し、見る。

トモコ 何時？

ユウタ もう、六時…

トモコ 間に合うかな

ユウタ 無理だよ

キヨシ ちびまるこちゃん、始まっているし

トモコ ちよつと出遅れちゃったけど

ユウタ かなり手遅れだよ…

キヨシ 行っでどうするの

トモコ やめてもらおう

キヨシ 何を？

トモコ おじいちゃん焼くの

ユウタ 無理だつて！

トモコ そんなのまだわかんない！

キヨシ 焼くのやめて、どうするの？

トモコ 埋めてあげる

キヨシ どこに？

トモコ ここに！

ユウタ 無理だよ！

トモコ、突然穴を掘り出す。おじいちゃんのお墓を作るために。

ユウタ やめろよ

トモコ …

ユウタ 掘れるわけないよ

トモコ …

ユウタ 無理だつてば！

トモコ、必死に穴を掘る。爪の間に土が入る。皮が破け血が出る。それでも掘りつづける。泣かなかつたこと、葬式に出なかつたことを詫びるように。キヨシ、不意に手伝い

始める。たくさん食べてきた生き物たちに詫びるように。ユウタ、そこに加わる。たくさん殺してしまった生き物たちに詫びるように。三人、掘りきれはすもない穴を掘りつづける。いつまでも掘りつづける。賽の河原に石を積み続ける子供のよう。夕日は彼らを染める。石を突き崩す鬼のように。意味のない穴掘りを続けながら子供たちは、生まれて初めて、死を感じた…。

トモコ ゆっくりと顔を上げ…。

トモコ おじいちゃん…。

二人 …。

トモコ おじいちゃん…。

二人 …。

トモコ おじいちゃん…。ごめんなさい…。

一一幕一一

* 高校や中学の演劇部での上演を想定しています。上演時間は45分前後。

* ユウタ役は女性でも可能。

* キヨシ役はランニングシャツに半ズボン、丸坊主というイメージ。

* 舞台セットはなるべく大きな花輪があればよい。あとは必要に応じて小道具を。お墓はダンボールなどに紙を張ったり色を塗ったりした簡単なもので充分。日が傾いた時にいろいろな長さの影が出るように、高さや大きさは変えたほうがよい。

【CAST】

男1人 女2人（男2人 女1人でもよい）

【あらすじ】

おじいちゃんの葬式を抜け出したトモコは、強い夏の日差しをものともせず、いつもの仲間であるユウタとキヨシと一緒に、いつもの遊び場を駆け回り、いつものように虫を捕る。「すぐに死んじゃうね、虫。」三人は、息することを忘れ、モノへと変わってしまった生き物たちのお葬式を始める…。

